

支出負担行為に関する計画の進捗把握・管理等(第2四半期実績)

資料5-2

1. 第2四半期支出負担行為計画執行状況(詳細は、別紙のとおり)

内閣府本府の支出負担行為に関する計画については、旅費の類(職員旅費及び外国旅費)及び庁費の類(庁費及び情報処理業務庁費)、並びに各種調査費、補助金を対象としており、その第2四半期分の執行状況の概要(進捗率、執行率)は以下のとおり。

【内閣本府等】

(単位:百万円)

区 分	第1四半期		第2四半期		累 計	
旅 費 予算額(a) 487	計画額(b)	181	計画額(d)	116	計画額(j)	297
	予定進捗率(b/a)	37%	—	—	予定進捗率(j/a)	61%
	実績額(c)	25	実績額(e)	67	実績額(k)	93
	進捗率(c/a)	5%	—	—	進捗率(k/a)	19%
	執行率(c/b)	14%	執行率(e/d)	58%	執行率(k/j)	31%
庁 費 予算額(a) 8,127	計画額(b)	4,897	計画額(d)	1,059	計画額(j)	5,957
	予定進捗率(b/a)	60%	—	—	予定進捗率(j/a)	73%
	実績額(c)	3,539	実績額(e)	766	実績額(k)	4,305
	進捗率(c/a)	44%	—	—	進捗率(k/a)	53%
	執行率(c/b)	72%	執行率(e/d)	72%	執行率(k/j)	72%
調 査 費 予算額(a) 2,519	計画額(b)	1,564	計画額(d)	559	計画額(j)	2,124
	予定進捗率(b/a)	62%	—	—	予定進捗率(j/a)	84%
	実績額(c)	803	実績額(e)	316	実績額(k)	1,119
	進捗率(c/a)	32%	—	—	進捗率(k/a)	44%
	執行率(c/b)	51%	執行率(e/d)	57%	執行率(k/j)	53%
補助金等 (委託費を含む。) 予算額(a) 41,847	計画額(b)	41,447	計画額(d)	200	計画額(j)	41,647
	予定進捗率(b/a)	99%	—	—	予定進捗率(j/a)	99.5%
	実績額(c)	27,073	実績額(e)	526	実績額(k)	27,599
	進捗率(c/a)	65%	—	—	進捗率(k/a)	66%
	執行率(c/b)	65%	執行率(e/d)	263%	執行率(k/j)	66%

【沖縄総合事務局】

(単位:百万円)

区 分		第1四半期		第2四半期		累 計	
旅 費 予算額(a) 192	計画額(b)	57	計画額(d)	57	計画額(j)	115	
	予定進捗率(b/a)	30%	—	—	予定進捗率(j/a)	60%	
	実績額(c)	28	実績額(e)	34	実績額(k)	62	
	進捗率(c/a)	15%	—	—	進捗率(k/a)	33%	
	執行率(c/b)	49%	執行率(e/d)	60%	執行率(k/j)	54%	
庁 費 予算額(a) 1,445	計画額(b)	898	計画額(d)	174	計画額(j)	1,073	
	予定進捗率(b/a)	62%	—	—	予定進捗率(j/a)	74%	
	実績額(c)	465	実績額(e)	214	実績額(k)	680	
	進捗率(c/a)	32%	—	—	進捗率(k/a)	47%	
	執行率(c/b)	52%	執行率(e/d)	122%	執行率(k/j)	63%	

【宮内庁】

(単位:百万円)

区 分		第1四半期		第2四半期		累 計	
旅 費 予算額(a) 21	計画額(b)	4	計画額(d)	1	計画額(j)	6	
	予定進捗率(b/a)	23%	—	—	予定進捗率(j/a)	30%	
	実績額(c)	1	実績額(e)	3	実績額(k)	4	
	進捗率(c/a)	6%	—	—	進捗率(k/a)	21%	
	執行率(c/b)	28%	執行率(e/d)	188%	執行率(k/j)	68%	
庁 費 予算額(a) 533	計画額(b)	408	計画額(d)	33	計画額(j)	441	
	予定進捗率(b/a)	77%	—	—	予定進捗率(j/a)	83%	
	実績額(c)	321	実績額(e)	39	実績額(k)	360	
	進捗率(c/a)	60%	—	—	進捗率(k/a)	68%	
	執行率(c/b)	79%	執行率(e/d)	118%	執行率(k/j)	82%	

※ 単位未満を切捨てにしているため、累計等は必ずしも一致しない。

## 2. 分析及び今後の対応

### (1) 旅費について(第2四半期までの進捗率19%~33%、執行率31%~68%)

進捗率が全体的に低くなっているが、主な要因として、計画作成時において具体的な出張計画が出来ていなかったことから、予算額を等分して見込んだところ業務の都合等により出張が少なかったこと等によるものである。

各部局等に対しては、業務等を踏まえた具体的な出張計画に基づいて執行するよう指導するとともに、年度末における不要不急な出張が行われないよう注視する必要がある。

### (2) 庁費について(第2四半期までの進捗率47%~68%、執行率63%~82%)

概ね計画とおりに執行されていると考えられる。

進捗率が予定進捗率より低くなっているのは、調達時期が変更となり予定より遅れたこと、及び入札による契約額が予定を下回ったこと等によるものである。

年度末における無駄な駆け込み執行が行われないよう注視する必要がある。

### (3) 調査費について(第2四半期までの進捗率44%、執行率53%)

進捗率及び執行率が低くなっているのは、事業計画の変更等に伴い実施時期が第3四半期以降にずれ込んだこと等によるものである。当初予定よりも執行が遅れている部局等に対しては、調査期間等をも踏まえた適切な執行が図られるよう指導する。

### (4) 補助金等について(第2四半期までの進捗率66%、執行率66%)

概ね計画とおりに執行されていると考えられる。

全体の進捗率及び執行率が予定より低くなっている主な要因は、補助金では、沖縄大学院大学関連の施設整備費補助金が挙げられる。当該補助金については、補助事業者である独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構における施設整備計画の見直しにより、今年度の執行が遅れていることによるものである。

また、委託費では、遺棄化学兵器廃棄処理事業等委託費について、事業計画の見直し等により執行予定額が少なくなったことによるものである。

内閣府本府全体の執行については、事務・事業に特段の影響を及ぼすことなく、概ね順調に推移していると考えられるが、年度末における事務経費等の無駄な駆け込み執行や不要不急な出張等が行われないよう今後の進捗状況について、十分留意し管理するものとする。